

令和4年度（2022年度）

教育会同好会事業報告

- | | |
|---------|----------------------|
| ① 哲 学 | ⑩ 俳 文 学 |
| ② 文 学 | ⑪ 英 語 |
| ③ 美 術 | ⑫ 子どもの心を感じる会 |
| ④ 音 楽 | ⑬ 技 術・家 庭 |
| ⑤ 理 科 | ⑭ 道 徳 教 育 |
| ⑥ 書 道 | ⑮ コンピュータ |
| ⑦ 算数・数学 | ⑯ 上高井の総合的な学習の時間を考える会 |
| ⑧ 体 育 | ⑰ 子どもの本研究会 |
| ⑨ 地 歴 | ⑱ 上高井掃除に学ぶ会 |

令和5年2月17日(金)

上高井教育会

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

哲学 同好会 世話係名 岡部 温樹 会長名 高木 学

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月27日	同好会発足会、役員選定	中止
8月2日	哲学同好会夏期講演会 「哲学講演会」 会場：普願寺 講師：普願寺副住職 業田 昭映 先生	中止
1月～2月	活動のまとめ	
2月17日	世話係・会長会	

今年度の反省と来年度への要望

- ・夏期講演会は例年同様、普願寺副住職である業田昭映先生にご講演をお願いした。毎年業田先生の方で講演内容を考えて下さり、大変ありがたい。ただ、残念ながら新型コロナウイルス感染症の感染が拡大していたため、実施は見送った。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

文 学 同好会 世話係名 齊藤 正一 会長名 齊藤 正一

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
	「子どもの本研究会」と合同で活動	

今年度の反省と来年度への要望

発足の時点で会員が少なかったため、子どもの本研究会と合同で活動をさせていただくようお願いしました。文学同好会としての活動はなく、いただいた助成金も全額返納しました。

来年度は、多くの会員が集まるとよいです。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

美術 同好会

世話係名 関 和之

会長名 永井文章

月 日	実施した事業内容	参加人数
1 月 2 0 日	陶芸講習会 1 成形 1 8 : 0 0 ~	7 名
1 月 2 7 日	陶芸講習会 2 高台削り 1 8 : 0 0 ~	7 名
2 月 1 7 日	陶芸講習会 3 施釉 1 8 : 0 0 ~	7 名
3 月 3 日	陶芸講習会 4 作品鑑賞会 1 8 : 0 0 ~	7 名

今年度の反省と来年度への要望

- 夏期人物画講習会は、コロナ感染防止のため本年度も中止した。
伝統ある講習会であり、希望者も多くいるので、来年度は、方法を工夫して実施できると良いと思う。（感染状況次第であるが。）
- 陶芸講習会には同好会員以外も参加していただき盛況でした。
初心者の方の参加もあり、陶芸の裾野が広がった。
- 講師の荻原先生には、参加者のご指導、本当にお世話になりました。
参加者からは制作への希望が強くあり、来年度も是非実施したい。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

音楽 同好会 世話係名 関谷 敏先生 会長名 大里 えみ

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月27日(水)	発足会	中止
6月10日(金) 6月24日(金) 7月1日(金)	信教総集会「信濃讃歌」練習	各回10~20名
7月2日(土)	信教総集会「信濃讃歌」練習および発表	23名
7月9日 7月16日	上高井合唱交歓会	子ども150名ほど 大人延30名弱
7月10日	指揮法講習会	12名
8月上旬	打楽器講習会	13名
11月27日(土)	音楽授業づくり講習会	12名(内他郡1名)
2月12日(土)	同好会コンサート	未実施
3月	まとめの会	未実施

今年度の反省と来年度への要望

- 昨年度よりも対面の講習会、ホールを使った事業など、児童も教師も実際に体験して学ぶことのできる事業を増やすことができた。
- 換気・手指消毒や他校の児童と経路が混ざらない導線などの感染対策を講じ、大きな混乱なく事業が実施できた。
- ▲来年度こそは児童・生徒が他校と歌声を交流できる企画をやりたい、という声が多く挙がった。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

理科 同好会

世話係名 北澤 佳一

会長名 春原 幸恵

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
7月8日	実験講習会	7人
8月3日	上級CSTによるサイエンスミーティング	7人
8月6日	臥竜山の自然観察会	10人
11月25日	信州大学出前講座 「結晶の科学ー見る！つくる！食べる！ー」	7人

今年度の反省と来年度への要望

今年度は、同様に新型コロナウイルス感染防止の観点から、教材会社の方を講師に招いて行う予定だった9月の実験講習会を中止としました。

どの講座も講師の方から、授業に使える教材を紹介していただき、実際に試してみたり、実物を観察しながら解説していただいたりして、専門的な知識を深められる充実した時間となりました。

来年度も小中の先生方が参加しやすい内容で開催できるように計画してほしいです。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

書道同好会 世話係名 傳田伸和（高甫小） 会長名 藤澤隆之（豊丘小）

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月28日	発足会、世話係・会長会	5人
8月2日	夏期講習会（様々な書体の基本の点画）	中止

今年度の反省と来年度への要望

- ・ 夏期講習は講師と相談した結果、2日前にコロナ感染予防のため中止することになり、参加を予定していた先生方にとっては残念な結果となった。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大し、講師がご高齢ということもあり2学期以降に会を実施することができなかった。
- ・ 来年度も新型コロナウイルスの感染状況を見ながら活動を計画していく。

令和4年度 同好会事業報告

算数数学 同好会 世話係名 新井 重則 会長名 田中 早耶香

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5月20日(金)	同好会発足会・世話係会長会	22名
7月14日(木)	同好会(県大会係打ち合わせ)	12名
8月2日(火)	夏期講習会(算数数学研究委員会と合同開催) ・研究委員会県大会授業検討 ・県大会係打ち合わせ	18名
8月10日(水)	夏の研修会(県算数数学研究会)	Webにて リモート 参加
9月2日(金)	同好会(県大会係案検討・打ち合わせ)	12名
9月10日(土)	長野上水内算数数学教育研究会9月講演会参加	Webにて リモート 参加
11月8日(火)	県大会係打ち合わせ・準備	22名
11月11日(金)	県算数数学研究(上高井)大会運営・参加	22名
1月7日(土)	冬の研修会(県算数数学研究会)	Webにて リモート 参加

今年度の反省と来年度への要望

今年度は主に、県算数数学研究大会に向けての準備や計画を行ってきた。当日はオンライン開催となったが、他地区から多くの先生方に配信を視聴していただくことができ、様々な視点から感想を述べていただけた。さらに上高井算数数学教育を発展させていくためのよい研修の機会となった。

来年度の夏期講習会は、より活発なものにできるよう、講師の選定や内容の検討を早めに行っていく。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

体育同好会好会 世話係名 伊藤 忠幸 会長名 今井 智文

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4 月	同好会発足	
8 月 1 日	体育学習研究会	1 9 名
8 月 4 日	授業づくり研修会	1 2 名
1 0 月 2 8 日	長野県体育研究会参加	3 0 名

今年度の反省と来年度への要望

今年度は、教材研究会や研究会への参加推進・補助を中心に行いました。実際の授業を見たり、教材について意見交換をしたりすることを通して、具体的な授業イメージをもつことができました。

研修会への参加を推奨するとともに、授業づくり研究会を計画していきたいと考えています。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

地歴同好会 世話係名 須山 均 会長名 中島 洋一

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
	8月3日に須坂巡りを予定していたが、新型コロナウイルス感染症レベルが上がったため延期 延期した11月26日も同様の理由で中止という運びとなった。	

今年度の反省と来年度への要望

新型コロナウイルス感染症レベルの関係で計画通りにいかなかったのが反省。
同好会の活動の趣旨として、地域の歴史や文化にふれていくうえで
地域の方とのつながりは必要不可欠。

今後どのような形でコロナ禍における地歴巡検の活動を実施していくか
について同好会の先生方と一緒に考えていきたい。

可能ならば以前のようにマイクロバスを借りて長野県の地域をめぐる形
に戻せるよう実施内容を工夫していきたい。

令和4年度 同好会事業報告

俳文学 同好会 世話係名 山口 美直 会長名 石谷 博子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
11月5日	須坂市臥竜公園において吟行と句会	3名

今年度の反省と来年度への要望

11月5日、臥竜公園での吟行と豊洲小学校での句会を行った。同好会でいつもお世話になっている「雉子^{きぎす}」主宰の田中保先生を講師にお迎えした。吟行では、ゆったり歩きながら先生から俳句作りのヒントを教えていただいたり、各々俳句づくりを行ったりした。その後豊洲小学校にて句会を行った。ひとり一人の句を味わいながら田中先生の講評を拝聴し句から多くを学ぶ有意義な時間となった。

コロナの影響もあり、今年度の同好会は1回のみだった。来年度はできれば2回、吟行、句会を開きたい。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

英 語 同好会 世話係名 宮下佐知子 会長名 池森 潤

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 3 1 日	同好会発足	5 人
6 月 1 7 日	夏期講座に向けての打ち合わせ会① online	5 人
7 月 2 7 日	夏期講座に向けての打ち合わせ会② online	5 人
8 月 3 日	講演会開催 「英米文学のファンタジー」 清泉女学院短期大学国際コミュニケーション科 村田 信行 教授	6 人
8 月 4 日	講演会まとめ online	6 人

今年度の反省と来年度への要望

- ・ 清泉女学院短期大学の村田信行教授をお迎えして、「英米文学のファンタジー・その3」という題で講演会を行いました。
- ・ 作品の主演や脇役で登場する「妖精」について講演いただきました。英米文学を読み味わう上で、妖精の捉え方も時代によって変わっていく様子がわかりました。文学作品を扱うような授業場面で、生徒に話せるtipsになりました。
- ・ また、中学生が読みやすい英米文学のおすすめ本を紹介していただきました。普段の授業で子どもに還元していけるとと思います。
- ・ 感染対策を講じながら、会館に参集して会を開きました。直接に講演をお聞きできたこともよかったと思います。

令和4年度 同好会事業報告

子どもの心を感じる会 同好会 世話係名 水倉美和子 会長名 清水 春樹

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加 人員
4月27日	同好会世長会	3人
5月31日	夏期講演会計画立案	3人
7月 8日	夏期講演会準備	3人
8月19日	夏期講演会 「障がいのある子どもたちへの就学支援 ～自尊心を大切にする～」 講師：清泉女学院大学看護学部准教授 北村千章先生	38人
9月 2日	夏期講演会反省	3人

今年度の反省と来年度への要望

8月19日に須坂支援学校と須坂小学校の夏期合同研修会も兼ねて講演会を実施しました。他校にも参加を呼びかけ、同好会員以外の先生方も含め4名の方に参加していただきました。北村先生のお話では医ケアを必要とする子どもたちについて医療の現状や学校生活での支援の様子など具体的に詳しく触れていただき、大変勉強になる研修会となりました。

来年度も引き続き、多くの先生方や地域の方々が子どもたちと接する上で活用していける理論や実践を学べる機会を設定できたらと思います。可能であれば須高地域の放課後等デイサービスの事業所の見学も検討したいと思います。課題としては、例年同好会員の人数が少なく、会や夏期講座の運営は支援学校の職員が実質的に担う形になっています。夏期講演会は、須坂小学校・支援学校との合同研修会とすることで参加者を確保し、実施している状況です。

令和4年度 同好会事業報告

技術・家庭 同好会 世話係名 塩澤 真千子 会長名 北原 大介

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月27日	同好会発足	9名
5月20日	同好会②	7名
6月24日	同好会③	5名
8月3日	夏期講習会（オンライン開催）	18名
8月30日	同好会④	7名
9月27日	同好会⑤	6名
10月13日	同好会⑥	6名
11月29日	同好会⑦	6名
1月20日	同好会⑧	6名

今年度の反省と来年度への要望

- ・例年通り、研究推進委員会の後に同好会を実施した。別日に設けるよりもこの方法が効率的でよいと考える
- ・夏期講習会は急遽オンライン開催となった。来年度はオンライン対応案を事前に考え、会員の皆さんと共有できるとよい

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

道徳教育 同好会 世話係名 日台 邦治 会長名 長田みゆき

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
6 月 7 日	発足会 今年度の活動計画	3 人
8 月 3 日	夏期講習会 (北信教育事務所新海千博指導主事のお話と演習)	7 人
1 1 月 4 日	長野県道徳教育学会佐久研究大会	1 人

今年度の反省と来年度への要望

夏期講習会では、北信教育事務所の新海千博指導主事をお招きし、お話をお聞きしたり演習をしたりした。お話から指導の意図を明確に持つ事、価値にせまる発問が大切である事がわかった。演習では、最も考えさせたい場面はどこなのか、そこでどんな発問をしたらよいのかを考え合うことができた。11月には、長野県道徳学会の公開研究授業に参加し、ねらいに迫るための問い返しの大切さ、児童が自分の問題として考えていくことの大切さを教えていただいた。来年度は、もう少し顔を合わせる機会を増やし、授業をしていく上で不安に思うことや道徳の授業での悩み、授業のワンポイントなどを気軽に話すことができるような活動をしたい。

令和4年度 同好会事業報告

コンピューター 同好会 世話係名 田中 新一 会長名 松倉 邦幸

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8 月 2 日	○目指せ！校務軽減！Excelやスプレッドシートの活用講座 ・授業や校務で活用できるExcelやスプレッドシートの基礎基本や簡単な関数を、練習用ファイルを実際に使いながら操作。 ○意外と簡単！Googleサイトで情報発信！ ・簡単にホームページを作成できる「Googleサイト」の使い方を覚えて、実際に自分のページを作りながら操作を体験。 ※講師：高甫小 松倉邦幸	13名

今年度の反省と来年度への要望

- ・夏期講習会では、会長自身が講師となり、ExcelやGoogleスプレッドシートの活用法やGoogleサイトの使用法について講習を行うことができた。Excelに関しては、画面に表示されているそれぞれの部分の名称や基本的な数式の入力方法、成績処理等で活用できる簡単な関数について実際に操作をしながら研修をすることができた。Googleサイトは、まだ馴染みがないものだったが、実際に操作することを通して新たなソフトに触れる機会となった。
- ・来年度も会員や周りの先生方のニーズに合った講習会や研修会を実施していきたい。
- ・同好会の名称をコンピューター同好会からICT同好会のように時代に合った名称に変更することも検討した方がいいと思います。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

総合的な学習を考える会 世話係名 亀岡 俊範 会長名 森山 知之

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8 月 3 日	避難所体験ゲームと身近な物で救急法	10名

今年度の反省と来年度への要望

・研究委員会の副執行委員長が、同好会の会長になるということなので、多くのことを共有していく意味でも、委員は同好会に所属するようにすると良いと感じました。

令和4年度 同好会事業報告

子どもの本研究会 同好会 世話係名 武居 敦子 会長名 朝倉 真理

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
7月30日(土)	第1回読書会 & パネルシアター製作	6人
8月 5日(金)	県内絵本美術館めぐり →新型コロナウイルス感染症予防のため中止	
2月10日(金)	第2回読書会 予定	人

今年度の反省と来年度への要望

- ・新型コロナウイルス感染症予防のため、思うように同好会活動ができない中ではあったが、その時点での状況に合わせて開催できたこともあり、本に浸ったり、本談義をしたりできて、よかった。
- ・13名の会員登録であった。土曜日の開催はゆったりとした時間を確保できてよいが、なかなか参加できない方もいる。読書会②は平日開催を予定しているので、参加できる方が増えるとよい。
- ・講演会を計画できなかったが、今後は、オンライン開催を考えてもよいのではないかと。コロナ禍における本の役割・有用性を研修したい。

[別紙]

令和4年度 同好会事業報告

上高井掃除に学ぶ会 同好会 世話係名 竹前 研一 会長名 滝澤 直子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月27日(水)	発足会, 世話係・会長会	4人
5月31日(火)		
7月 8日(金)		
8月3日(水)	常盤中学校でのトイレ掃除実習を計画したが、中止	
9月 2日(金)		
10月11日(火)		
11月 4日(金)		
11月25日(金)		
2月17日(金)	世話係・会長会	世話係・ 会長会

今年度の反省と来年度への要望

- ・今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により、コロナ禍で密を避けることが難しいためトイレ掃除実習ができず、中止としました。掃除実習の代替として、それぞれの家庭や学校で役立ててもらえるよう掃除実習で使用している掃除用具を購入し、会員に配布しました。
- ・来年度は、コロナの感染状況に応じて屋外での清掃なども選択肢に加え、窓拭きや外掃除などの活動を計画しても良いと思います。実習が行えるように計画していきたいと思います。